

多機能型：児童発達支援・放課後等デイサービス事業所
における自己評価結果（公表）

公表：平成 31年 3月 27日

事業所名

まーぶる クラブ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係 で適切である	○			学年や特性に応じて室内を 分けています	
	2	職員の配置数は適切である		○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化 の配慮が適切になされている			○		手すりをつけて環境整備する予 定です
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目 標設定と振り返り）に、広く職員が参画して いる	○			振り返る時間を設定し共通 理解を深めています	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりア ンケート調査を実施して保護者等の意向等 を把握し、業務改善につなげている			○		今回よりアンケートを実施 HPに公表します
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報や ホームページ等で公開している			○		今回よりアンケートを実施 HPに公表します
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を 業務改善につなげている		○			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機 会を確保している	○				
適切 な支 援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者 のニーズや課題を客観的に分析した上で、 放課後等デイサービス計画を作成している	○			年2・3回面談を実施し計画 書に反映させています	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するため に、標準化されたアセスメントツールを使用 している		○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行ってい る	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫して いる	○			週ごとに活動内容に変化を つけています	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ 細やかに設定して支援している	○				
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活 動を適宜組み合わせ放課後等デイサービ ス計画を作成している	○			個々のステップに合わせた 計画書を毎日作成していま す（療育支援計画書）	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、 その日行われる支援の内容や役割分担に ついて確認している	○			朝礼時に一日の流れや送 迎体制、活動内容について 打合せしています	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを し、その日行われた支援の振り返りを行い、 気付いた点等を共有している	○			次の日には振り返りノートに 記入し情報の共有を行って います	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを 徹底し、支援の検証・改善につなげている	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デ イサービス計画の見直しの必要性を判断して いる	○				
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み 合わせて支援を行っている		○			

多機能型：児童発達支援・放課後等デイサービス事業所
における自己評価結果(公表)

公表：平成 31年 3月 27日

事業所名

まーぶる クラブ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者 会議にその子どもの状況に精通した最もふ さわしい者が参画している	○				
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等 の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連 絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の 連絡)を適切に行っている	○			随時、連絡を取り合う関係 をつくっています	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場 合は、子どもの主治医等と連絡体制を整え ている		○			現在該当する児童はいません が、来所に備え準備を行います
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認 定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めている	○			担当者会議では、児童に関 わる関係機関が情報共有 を行っています	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業 所から障害福祉サービス事業所等へ移行 する場合、それまでの支援内容等の情報を 提供する等している	○			事業所を卒業する場合に は、これまでの様子を職員 で話し合い資料作成してい ます。専門職(PT・OT・ST) も同様にまとめて関係機関 や保護者へ渡しています	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援セ ンター等の専門機関と連携し、助言や研修 を受けている		○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会がある			○		保護者のニーズによっては必要 性を検討していきます
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加 している		○			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解を持っている	○			送迎時や連絡帳にて日々 の療育内容を伝えています	
保護者への 説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保 護者に対してペアレント・トレーニング等の支 援を行っている		○			
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等につ いて丁寧な説明を行っている	○				
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談 に適切に応じ、必要な助言と支援を行って いる	○				
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等 を開催する等により、保護者同士の連携を 支援している		○			定期的な実施は行ってない為 検討していきます
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適 切に対応している	○			苦情窓口の担当を決めてい ます	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事 予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者 に対して発信している	○				
	35	個人情報に十分注意している	○			個人情報が記載されたもの は鍵付きの棚へ保管してい ます	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎 通や情報伝達のための配慮をしている	○				
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地 域に開かれた事業運営を図っている		○		敬老会やハロウィン等のイ ベントにて交流を行ってい ます	

多機能型：児童発達支援・放課後等デイサービス事業所
 における自己評価結果（公表）

公表：平成 31年 3月 27日

事業所名

まーぶる クラブ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時 等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している			○		職員向けには策定済ですが、保護者向け用を現在作成していません
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			1～2ヶ月に1・2回実施しています	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			虐待のマニュアルを作成しています	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している		○			該当する児童が来所される場合には記載します
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			アレルギー確認は利用前にアセスメントを行っています	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○				

保護者等からの多機能型：児童発達支援・放課後等デイサービス事業所
評価の集計結果(公表)

公表：平成 31年 3月 27日

事業所名 まーぶる クラブ

保護者等数(児童数) 27 回収数 23 割合 85%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	1				
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	5			若い職員も多く、これからのキャリアアップを期待する	研修・OJTを通じて、さらにより良い療育を目指します
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	14	9				
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23					
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	22		1		・とても多様なプログラムで対応してもらっている ・野外活動場所が固定化していたように感じる。いろいろな場所におでかけしてほしい	・今後も個々の特性にあったプログラムを組んでいきます ・できるだけ児童全員での屋外活動に善処します
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	14	1	1		スポーツ等でいろいろな子どもと交流する機会をつくります
保護者 への 説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	20	3				
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	18	5			・状況は良く伝えてもらっているが、具体的な課題については分かりにくいと感じる ・話をする機会はなかなかないが、面談等ではしっかり話がきけて安心している	連絡帳だけでなく、定期的に個別面談を行っています
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	3			質問には答えてもらっているが、そのような時間は取りにくいと感じる	年2回の面談を行っています
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	15	4		・機会があれば参加したい ・もっと交流したい ・なかなか参加できていないが機会があれば調整したい	年に1回の父母会と親子遠足で交流していますが、もう少し回数を増やすよう検討します
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	12	11			・そのような場面がなかったのわからない ・そのような場面に遭遇していないので評価できない ・苦情を出したことがないのでわかりません	苦情に関しては、重要事項説明書で説明しています
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	1				
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	1				
	14	個人情報に十分注意しているか	21	2				
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	11	6	5	1		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	8		1	子供が通っていない日に行われたのかもしれない	土曜日に訓練をすることが多いので平日も行うようにします
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20	3			同年齢の友達がいらない為、寂しさもある	同年齢(高校生)のいる他事業所を紹介します
	18	事業所の支援に満足しているか	22	1			いろいろと相談に対応して頂いており有難い	相談ができる機会を増やしていきます

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。